

寺尾上土棚線北伸ニュース

■記事：第4回まちづくり検討会の報告、第5回まちづくり検討会開催のお知らせ

第4回まちづくり検討会が開催されました

日頃から、市政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

平成23年10月29日に、第4回寺尾地区まちづくり検討会が開催され、寺尾上土棚線（北伸区間）の道路縦断についての検討が行われました。

今回の北伸ニュースでは、第4回まちづくり検討会の内容と、第5回まちづくり検討会の開催についてお知らせします。

■第4回まちづくり検討会の概要

日時：平成23年10月29日（土）9：30～11：40

会場：寺尾いずみ会館2階展示室及び研修室

出席：委員20名、傍聴者24名

○ 第3回検討会の内容確認

北伸ニュース第7号を用いて、平成23年6月に開催した第3回まちづくり検討会の内容について確認しました。

また、第3回検討会後にいただいた意見と、意見に対する事務局の回答について説明しました。いただいた意見の中で、トンネルの上部利用を行っている神戸市垂水区の舞子トンネルの事例や、綾瀬市内での東日本大震災の被災状況や今後想定される震災の被災予想、寺尾地区の道路の現況等についての情報提供の依頼があったことから、それらの概要について説明しました。

○ 寺尾上土棚線（北伸区間）周辺まちづくりについて

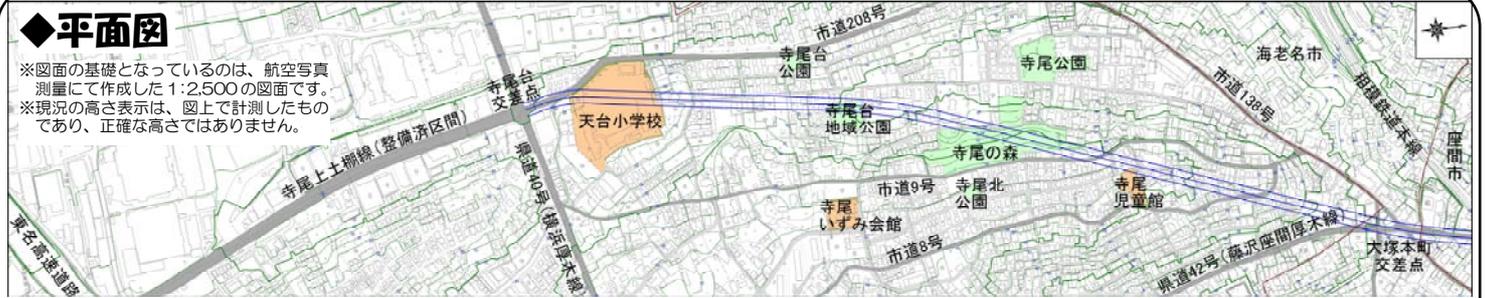
寺尾上土棚線の検討については、前回提示した寺尾上土棚線北伸区間の縦断案（案1、案2、案3）と、前回の検討会で委員からの意見を基に新たに事務局が作成した縦断案（案4-1、案4-2、案5）を提示し、寺尾地区の防災や道路機能など、現在のまちの課題等について広い目線でご意見をいただきました。

※ 第4回まちづくり検討会で使用した資料及び議事録については、市のホームページにも掲載しています。また、市役所インター推進室でもご覧いただけます。

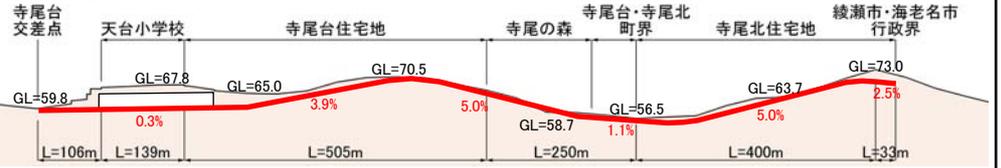
●寺尾上土棚線北伸区間の縦断案（検討会委員の意見を基に作成）

◆平面図

※図面の基礎となっているのは、航空写真測量にて作成した1:2,500の図面です。
※現況の高さ表示は、図上で計測したものであり、正確な高さではありません。

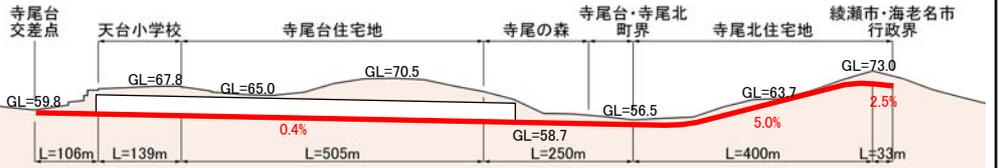


◆案1 天台小学校トンネル～地形尊重案



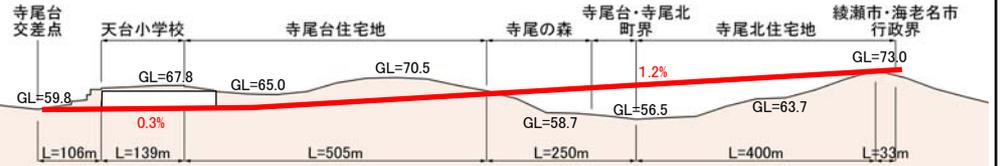
- ・縦断線形：天台小学校はトンネル式、寺尾台住宅地～寺尾北住宅地は現在の地形に合わせた
- ・地区内主要道路との交差点：2箇所（市道8号・9号）

◆案2 天台小学校・寺尾台トンネル案



- ・縦断線形：天台小学校～寺尾台住宅地はトンネル式、寺尾北住宅地は現在の地形に合わせた
- ・地区内主要道路との交差点：2箇所（市道8号・9号）

◆案3 天台小学校トンネル～寺尾北橋梁案



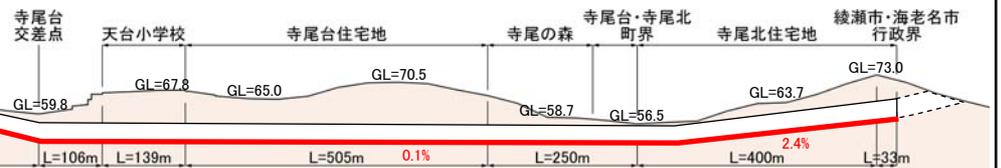
- ・縦断線形：天台小学校はトンネル式、寺尾の森～寺尾北住宅地は橋梁形式
- ・地区内主要道路との交差点：なし

◆案4-1 天台小学校～大塚本町交差点間トンネル案



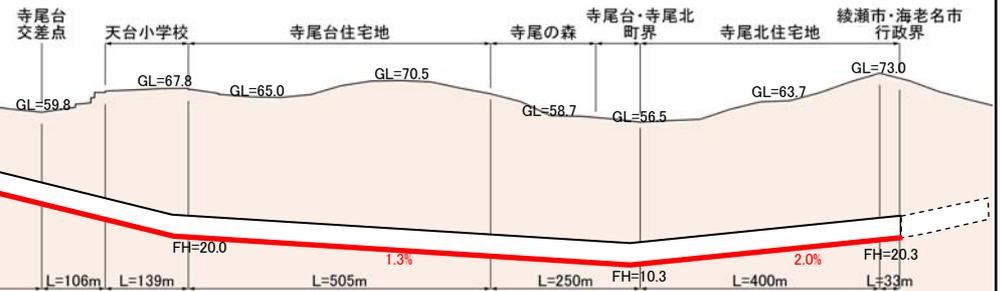
- ・縦断線形：天台小学校～大塚本町交差点をトンネル式にした
- ・地区内主要道路との交差点：なし

◆案4-2 寺尾台交差点～大塚本町交差点間トンネル案



- ・縦断線形：寺尾台交差点～大塚本町交差点をトンネル式にした（寺尾台住宅地～大塚本町交差点は案4-1とほぼ同じ）
- ・地区内主要道路との交差点：なし

◆案5 寺尾台交差点～相鉄線間大深度トンネル案



- ・縦断線形：寺尾台住宅地～寺尾北住宅地は「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」に基づく、地表に影響しない地下空間（地下40m以深）に設定した。
- ・地区内主要道路との交差点：なし

●まちづくり検討会で出された主な意見：寺尾上土棚線と周辺まちづくりについて

○交通機能について

- ・車社会なので道路は必要。道路が無いと不便。
- ・勾配がきつい歩道は、高齢者にとって不便。
- ・寺尾台交差点と大塚本町交差点を立体交差にしないと、交通量がさばききれないと思う。
- ・地区内に交差点を設けると、生活道路が抜け道になり、地区内の交通量が増えると思う。
- ・大塚本町交差点の構造がどうなるのか分からないので、模型等で説明して欲しい。
- ・案5は、寺尾台交差点の南側でどの程度拡幅が必要なのか。
- ・寺尾上土棚線を自動車専用道路にするのか、地域の防災やまちづくりに役立てる道路にするのか、主旨が見えない。
- ・寺尾台交差点の混雑を解消して欲しい。

○防災機能について

- ・トンネル区間を長くすると、震災や大雨等の災害時に、地域にとって役に立たない道路になる。
- ・寺尾上土棚線をつくれれば、この地区の防災面の課題が解決するわけではない。寺尾上土棚線以外に道路を網目状に整備しないと解決されないと思う。
- ・防災面を考えるなら、道路よりも広域避難所・緑地空間・公園等を確保した方が住民のためではないか。
- ・防災面を考慮したまちづくりは、寺尾上土棚線と別に進めれば良いのではないか。

○環境対策について

- ・トンネル区間を出来るだけ長くした方が、地域への環境面の影響が少ないと思う。
- ・案1～3は、寺尾北地区では騒音等の影響が大きいと思う。
- ・今の住環境を壊さないようにするのが一番良いと思う。
- ・地域の環境を悪化させないことが大前提。地域住民が納得するものをつくって欲しい。
- ・一般的には、道路計画の中で沿道の環境対策が示されているので、寺尾上土棚線においても環境対策が期待出来ると思う。
- ・環境対策のために事業費が増えても仕方がないのではないか。
- ・沿道の環境対策について、事務局が積極的に提案するべき。

○その他

- ・寺尾上土棚線により、地域住民のコミュニケーションがさえぎられないようにして欲しい。
- ・寺尾地区は我々にとってふるさとである。このまちを壊して欲しくない。
- ・トンネル区間を長くすると、事業費が増大すると思う。
- ・各縦断案の事業費と、国・県・市の負担の割合を示すべき。
- ・道路機能によっては、環境アセスメントの対象になる可能性がある。
- ・現在歩道がある道路でも、歩道の幅員が狭かったり、歩道が途中で止まっている所がある。
- ・海老名市との行政界道路（市道138号）でセットバックした所や歩道が途中で止まっている所がある。これはまちづくりへの住民参画が行われていないからであり、そういう意味でもこの検討会は大事な会だと思う。

●まちづくり検討会で出された主な意見：検討会の内容について

○説明資料について

- ・縦断案の比較資料（メリット・デメリット）については、観点によって内容が変わるので、ワークショップ等により、委員の意見を基に作成した方が良いと思う。

○検討会の進め方について

- ・検討会が発足して1年が経過したが、内容が全く進んでいない。今後はワークショップ形式で検討を進めた方が良いと思う。
- ・委員の意見をまとめていく方向性を早く作った方が良い。
- ・寺尾上土棚線とまちづくりを一体的に検討すると、なかなかまとまらないと思う。
- ・検討に入る前の説明等が多いことから、検討会の進め方について検討して欲しい。
- ・大塚本町交差点の混雑など、早急に解決すべき問題がある。ワークショップで解決策を見つけ出せないか。

○検討会の位置づけ等について

- ・検討会の位置づけが不明確。検討会で話し合われたことがどのように活かされるのか。
- ・検討会に県がいつになったら出席するのか。県や海老名市、座間市との調整はどうなっているのか。

○資料提供の要望

- ・各縦断案の概算事業費の提示。
- ・道路規格4種1級以上で、延長1,000m以上のトンネル内に歩道がある事例。
- ・避難場所や避難路についての資料。
- ・災害時の道路閉鎖確率や延焼遮断効果について、沿道の建物構造別に提示。

●出された意見に対する事務局の回答

- ・今回提示した縦断案の比較資料は、「事務局たたき台案」とし、内容については今後の検討会で、委員の皆さんにより検討していきます。
- ・この検討会を次のステップに進めて欲しいとの意見が多いことから、次回の検討会からワークショップ形式により検討していきたいと思えます。

■第5回まちづくり検討会開催について

第5回まちづくり検討会では、ワークショップ形式により、寺尾上土棚線（北伸区間）周辺のまちづくりについて検討していただく予定です。

日 時：平成24年1月15日（日）午後1時30分～

場 所：寺尾いずみ会館 2階 展示室及び研修室

内 容：寺尾上土棚線（北伸区間）周辺まちづくりについて④

※「寺尾地区まちづくり検討会」は公開で行います。どなたでも傍聴が出来ます。

※ 会場へのお車でのご来場はご遠慮ください。

●お問い合わせは

綾瀬市都市経済部インター推進室 担当：池之、金子

電話 0467-70-5681 FAX 0467-70-5703

メールアドレス su1630@city.ayase.kanagawa.jp

綾瀬市ホームページ <http://www.city.ayase.kanagawa.jp>